

ARROWS Z ISW11F

OS アップデート手順書

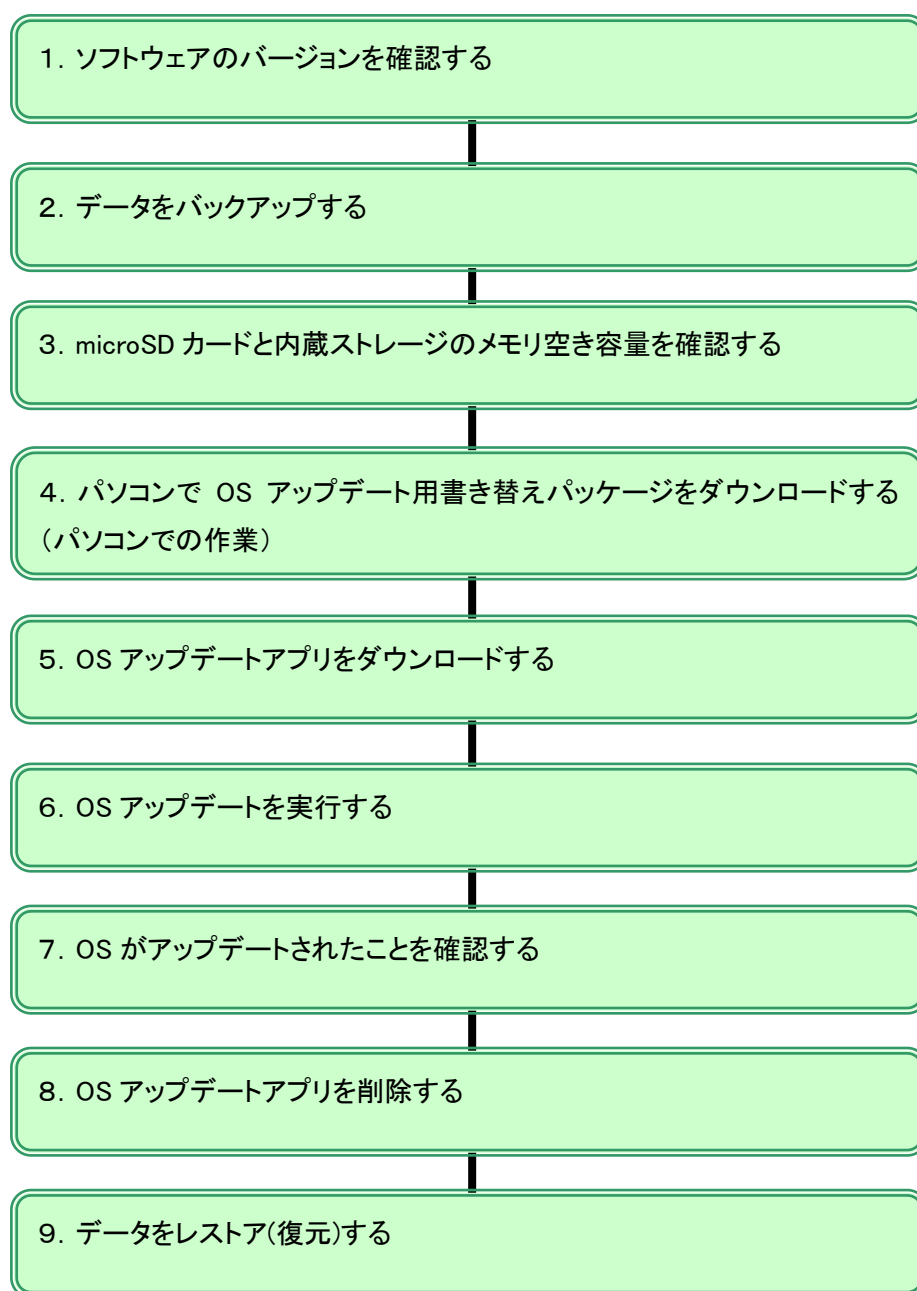
～パソコンを利用してアップデートする～

このたびは、ARROWS Z ISW11F(以下「ISW11F」とします)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ISW11Fの本体OSをAndroid OS 2.3.5からAndroid OS 4.0.3にアップデートするためのOSアップデート手順を説明いたします。

- ・本アップデートは、ケータイアップデートとは異なります。本手順書に従い、OSのアップデートをお願いいたします。
- ・アップデートパッケージの保存のため、内蔵ストレージもしくはmicroSDカードに2.5GBの空き容量が必要です。

OSアップデート作業の流れ

本手順書のOSアップデート作業の流れは、以下のようになります。



OSアップデート実行前のご準備

■パソコンの環境について

OS アップデートには、インターネットに接続できる環境(ブロードバンド環境を推奨)の OS:Windows XP 以上のパソコンと Microsoft® Internet Explorer® 8 以上のブラウザ、2.5GB 以上の空き容量が確保された microSD カードが必要となります。

お客様がご利用されるパソコンのインターネットご契約種別や環境によっては、インターネットご利用の通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。

■本体電池残量について

OSアップデートは、ISW11F本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)にした後、充電しながらOSアップデートを実施いただけますようお願いいたします。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が70%以下になった場合、OSアップデートが失敗することがあります。

■システムメモリのメモリ空き容量について

システムメモリのメモリ空き容量が240MB以下の場合OSアップデートに失敗することがあります。不要なアプリケーションを削除して、空き容量を増やしてください。

OSアップデートについてのご注意 (必ずお読みください)

●OSアップデート実行前のご注意

- OSアップデートはお客様の責任において実施してください。
- OSアップデートを行うと、Android OS 2.3.5に戻すことはできません。
- OSアップデートはISW11F専用です。ISW11F以外では実施しないでください。
- Android OS 2.3.5で動作しているアプリケーションのAndroid OS 4.0.3上での動作は保証できません。アプリケーションの対応OSなどをご確認の上、OSアップデートを行ってください。
- OSアップデートの際は、ISW11F本体のデータを残しますが、アップデート後の動作を完全に保証するものではありません。**OSアップデート中やOSアップデート後のトラブルに備え、OSアップデートを実行する前に、必ずISW11F本体のデータをバックアップしてください。**本手順書には参考として代表的なデータのバックアップ/レストアについて記載していますが、この他大切なデータもバックアップしてください。重要な内容はメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- コンテンツなどによっては、著作権保護のためバックアップ/レストアができない場合があります。また、お客様のデータに関しては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- OSアップデートを行うとTSUTAYA TVアプリは削除されます。レンタル中のコンテンツも削除されるため、レンタル期間終了後にOSアップデートを行うことをおすすめいたします。お客様がレンタル期間内にOSアップデートを実施した場合、<TSUTAYA TVカスタマーサービス>までお問い合わせください(お問い合わせ先: tsutaya-tv@tsutaya.co.jp)。OSアップデート後には、TSUTAYA TVアプリのダウンロードがプリインストールされますので、引き続き再ダウンロードしてご利用ください。
- インストールしているアプリケーションによっては、OSアップデートができない場合があります。アプリケーションを停止もしくはアンインストールしてから、OSアップデートを行ってください。
- OSアップデートを行うとOSが使用するメモリ容量が増加します。このため、お客様がお使いの状態(登録アプリの数や種類)によっては、空きメモリが不足することにより、動作が遅くなったり、不安定になる場合があります。このような場合には、使用しないアプリを削除し、空きメモリを確保してください。詳細は、下記のFAQをご確認ください。

<http://spf.fmworld.net/fujitsu/c/update/kddi/isw11f/update1/top/faq/index.html>


●OSアップデート実行中のご注意

- OSアップデート中は、故障の原因になりますので、絶対にISW11F本体の電源を切ったり、電池パックを外したりしないでください。
- OSアップデート中は、電話の発着信を含めすべての機能がご利用になれません。
- OSアップデート中は、他のアプリケーション(アラームなど)が起動しないように設定しておいてください。
- OS アップデート開始後、完了するまでの所要時間は約 25 分です。また、書き換えパッケージのダウンロードの時間が必要です。ダウンロードに必要な時間は、お客さまの利用環境によって異なります。

●OSアップデート実行後のご注意

- OSアップデート後、アップデート完了通知が自動的に富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社が運用するサーバへ送信されます。なお、富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社は送信された情報をOSアップデート以外の目的には利用いたしません。また、お客様のご契約形態によっては、通信料が発生する場合があります。
- OSアップデートに失敗し、ISW11Fが使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。
- OSアップデート後は携帯電話の設定が一部初期化されます。OSアップデート完了後、再度設定を行ってください。

1. ソフトウェアのバージョンを確認する

- ① ホーム画面で  →「設定」→「端末情報」をタップ
- ② 「ベースバンドバージョン」を確認する



「V69R59H」の場合：手順2へ進みます。

「V69R59H」以外の場合：ソフトウェア更新が必要になります。

以下をご確認いただき、ソフトウェア更新を実施してください。ソフトウェア更新を行ったあと、手順2へ進みます。

OSアップデートを行うには、ソフトウェア更新を実施しソフトウェアを最新にいただく必要があります。

ソフトウェア更新の手順については下記のURLをご覧ください。

http://www.au.kddi.com/seihin/up_date/kishubetsu/au_info_20120705.html

※ 「端末情報」の「Androidバージョン」に「4.0.3」と表示されていた場合、OSアップデートは完了していますので以降の手順を行う必要はありません。

2.データをバックアップする

OSアップデートの際は、ISW11F本体のデータを残しますが、アップデート後の動作を完全に保証するものではありません。

OSアップデート中やOSアップデート後のトラブルに備え、OSアップデートを実行する前に、必ずISW11F本体のデータをバックアップしてください。



(1)連絡先、メール、ATOKの辞書データをバックアップする

代表的なデータとして、連絡先、メール、ATOKの辞書データをmicroSDカードにバックアップする手順を説明いたします。




※ ISW11FにmicroSDカードを取り付け、microSDカードに十分な空きがあることを確認してから操作してください。

※ 「KSfilemanager」アプリはPlayストアから最新版を入手して使用してください。

■連絡先



- ① ホーム画面で  →「連絡先」→  →「インポート／エクスポート」→「バックアップ(SDカード)」→「OK」をタップ

■メール

- ① ホーム画面で  →「Eメール」→  →「Eメール設定」→「バックアップ・復元」をタップ
- ② 「SDカードへバックアップ」→バックアップするフォルダにチェックを付ける→「OK」をタップ
バックアップデータが内蔵ストレージの「/mnt/sdcard/private/au/email/BU」フォルダに保存されます。
- ③ ホーム画面で  →「KSfilemanager」→内蔵ストレージの「/mnt/sdcard/private/au/email/BU」フォルダをmicroSDカードの任意の場所にコピー

■ATOKの辞書データ

・ ATOK用ユーザー辞書に登録がない場合、バックアップの手順は必要ありません。

- ① ホーム画面で  →「設定」→「言語と入力設定」→「NX!input」→「ユーティリティ」→「辞書ユーティリティ」をタップ
- ②  →「一覧出力」をタップ
- ③ 「場所」欄で「sdcard」→フォルダ一覧で「external_sd」→「名前」欄にファイル名を入力→「OK」→「実行」→「閉じる」をタップ

(2)「Backup」アプリでバックアップする

「Backup」アプリを利用して、アプリケーション、システム設定、ブックマークなどのデータをバックアップすることができます。

手順につきましては、「「Backup」アプリでデータをバックアップ、復元する」(▶P.13)をご参照ください。

3. microSDカードと内蔵ストレージのメモリ空き容量を確認する

- ① ホーム画面で  →「設定」→「ストレージ」をタップ

※ アップデートパッケージの保存先により、以下のメモリ空き容量を確認してください。

本体メモリの場合:

内蔵ストレージに2.5GB以上のメモリ空き容量が確保されていることを確認してください。

外部メモリの場合:

SDカードに2.5GB以上のメモリ空き容量が確保されていることを確認してください。

4. パソコンでOSアップデート用書き換えパッケージをダウンロードする(パソコンでの作業)

パソコンでOSアップデート用書き換えパッケージをダウンロードして、microSDカードに保存します。

- お客様のパソコン環境に合わせ、カードリーダーなどを使用して、microSD カードにダウンロードデータを保存する準備をしてから操作してください。

- ① パソコン側で、「マイコンピュータ」または「コンピュータ」内のmicroSDカードのあるドライブを選択する

- ② microSDカードのルートディレクトリ(直下)に「prg」フォルダを作成する

- ③ パソコンで、次のOSアップデートトップページにアクセスする

FMWORLD ⇒携帯電話⇒ISW11F⇒ご紹介トップ⇒OSアップデートトップ
<http://spf.fmwworld.net/fujitsu/c/update/kddi/isw11f/update1/top/>

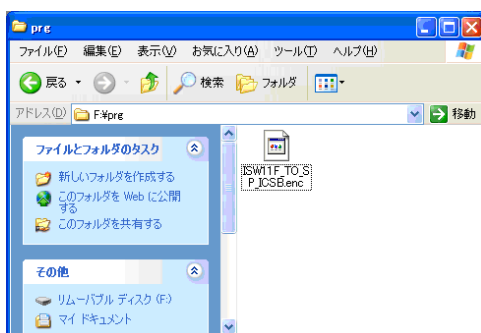
- ④ OSアップデートトップページの「OSアップデート用書き換えパッケージダウンロードページへ」ボタンをクリックし、**注意事項および使用許諾の内容をご確認のうえ**、「同意する」ボタンをクリックする

- ⑤ パッケージ(ISW11F_TO_SP_ICSC.enc)をmicroSDカードの「prg」フォルダの直下にダウンロードする

※ ダウンロード中は、microSDカードを取り外したりしないでください。

※ ネットワークが混雑しているとダウンロードに失敗することがあります。時間をおいて、手順④から操作し直してください。

- ⑥ 「マイコンピュータ」または「コンピュータ」内にあるmicroSDカードのドライブの「prg」フォルダを選択して、「ISW11F_TO_SP_ICSC.enc」ファイルが保存されていることを確認する



⑦ 保存を確認したら、microSDカードをISW11Fに取り付けてください。

■microUSBケーブル01(別売)などを利用する場合

次の手順でmicroUSBケーブル01(別売)などで、ISW11F本体とパソコンを接続して、書き替えパッケージをmicroSDカードにダウンロードすることもできます。

1. ISW11F本体にmicroSDカードを挿入して電源を入れる
2. ISW11F本体とパソコンをmicroUSBケーブル01(別売)で接続する
3. ISW11F本体の通知パネルを開き、「USB接続」→「USBストレージをONにする」をタップする
4. ISW11Fがパソコン側でリムーバブルディスクとして表示されることを確認する

※ダウンロード後、USBストレージをOFFにしてください。


リムーバブルディスクについて:

ISW11Fをパソコンに接続すると、パソコン側では2つのリムーバブルディスクが表示されます。


“external_sd”フォルダが存在しないドライブがmicroSDカードです。

microSDカードのルートディレクトリ(直下)に「prg」フォルダを作成し、パッケージ(ISW11F_TO_SP_ICSC.enc)を「prg」フォルダの直下にダウンロードしてください。

5. OSアップデートアプリをダウンロードする

- ① ホーム画面で  →「設定」→「アプリケーション」→「提供元不明のアプリ」にチェックを付ける
※ チェックした際に注意文が表示された場合は内容をご確認の上、「OK」をタップしてください。



- ② ホーム画面で  →「ブラウザ」→次のOSアップデートトップページにアクセスする

FMWORLD ⇒携帯電話⇒ISW11F⇒ご紹介トップ⇒OSアップデートトップ
<http://spf.fmwORLD.net/fujitsu/c/update/kddi/isw11f/update1/top/>

下記のQRコードからもアクセスすることができます。



- ※ OSアップデートにアクセスする場合は、必ず標準搭載の「ブラウザ」アプリをご利用ください。

標準搭載の「ブラウザ」アプリ以外のブラウザアプリをインストールしている場合は、以下の操作を行ってください。

いずれの「ブラウザ」アプリもデフォルトの起動に設定していない場合：

アプリの選択画面が表示されます。

アプリを選択する際に必ず「常にこの操作で使用する」にチェックを付けてから、標準搭載の「ブラウザ」アプリを選択して、標準搭載のブラウザをデフォルトの起動に設定してください。

標準搭載の「ブラウザ」アプリ以外のブラウザアプリをデフォルトの起動に設定している場合：

次の操作を行い、デフォルトの起動の設定を解除してください。

ホーム画面で →「設定」→「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」→画面上部のカテゴリータブの「すべて」→デフォルトの起動に設定しているブラウザアプリを選択→「デフォルトでの起動」の「設定を消去」をタップ

なお、OSアップデートアプリのダウンロード完了後に、標準搭載の「ブラウザ」アプリのデフォルトの起動を解除するには、同様の操作で、標準搭載の「ブラウザ」アプリの「デフォルトでの起動」の設定を消去してください。

- ※ お買い上げ時に、ISW11F本体のブックマークに登録されている「@Fケータイ応援団」からもアクセスできます。

- ③ OSアップデートトップページの「OSアップデートアプリダウンロードページへ」ボタンをタップし、**注意事項および使用許諾の内容をご確認のうえ、「同意する」ボタンをタップする**

- ※ ダウンロード状況を確認する場合は通知パネルを開いてください。「ISW11F_SWUpdater03.apk」が「ダウンロード完了」と表示されます。


④ 通知パネルで「ISW11F_SWUpdater03.apk」→「インストール」→「完了」をタップ



ダウンロードしたOSアップデートアプリは、アプリケーション一覧の「ダウンロード／その他」に「アップデート」アプリとして保存されます。


※ インストールしてあるアプリケーションによっては、「インストール」がタップできない場合があります。アプリケーションを停止もしくはアンインストールしてから、OSアップデートをやり直してください。

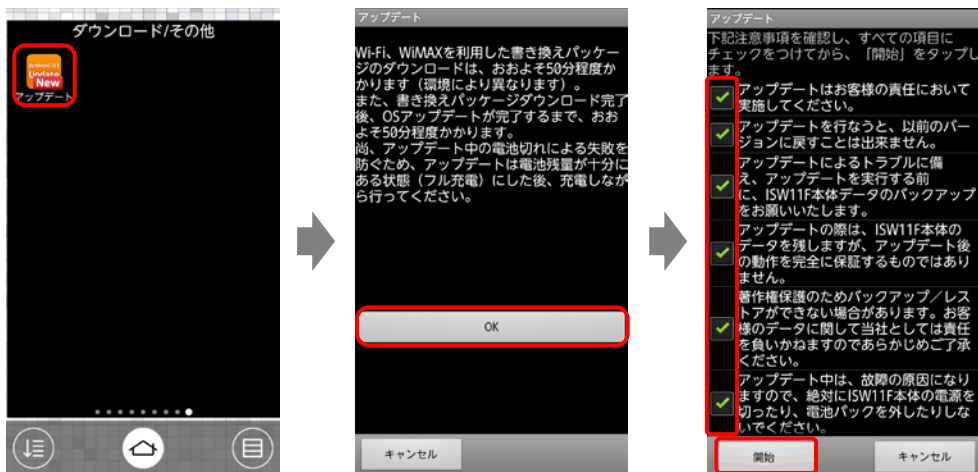
・アプリケーションの停止方法

ホーム画面で  → 「設定」→ 「アプリケーション」→ 「実行中のサービス」→ 対象アプリを選択 → 「停止」をタップ

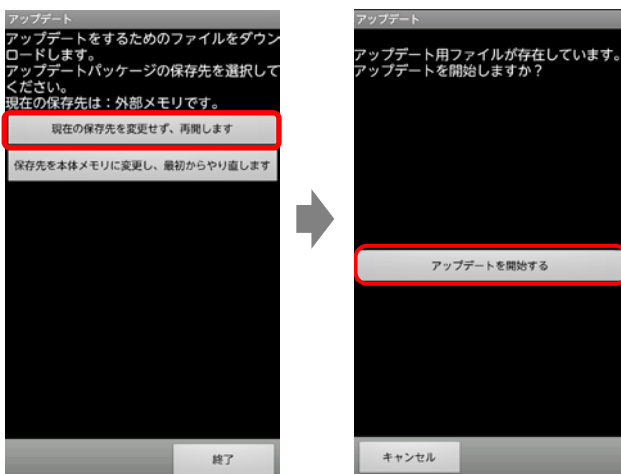
6. OSアップデートを実行する

- OSアップデートは、ISW11F本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が70%以下になった場合、OSアップデートに失敗することがあります。
- OSアップデート中は、他のアプリケーション(アラームなど)が起動しないように設定しておいてください。
- ISW11F本体のmicroSDカードの「prg」フォルダに、OSアップデート用書き換えパッケージ(ISW11F_TO_SP_ICSC.enc)が保存されている状態で実行してください。

- ① ホーム画面で  →「ダウンロード／その他」カテゴリの「アップデート」→説明文を確認して「OK」→注意事項を確認し、すべてにチェックを付ける→「開始」をタップ



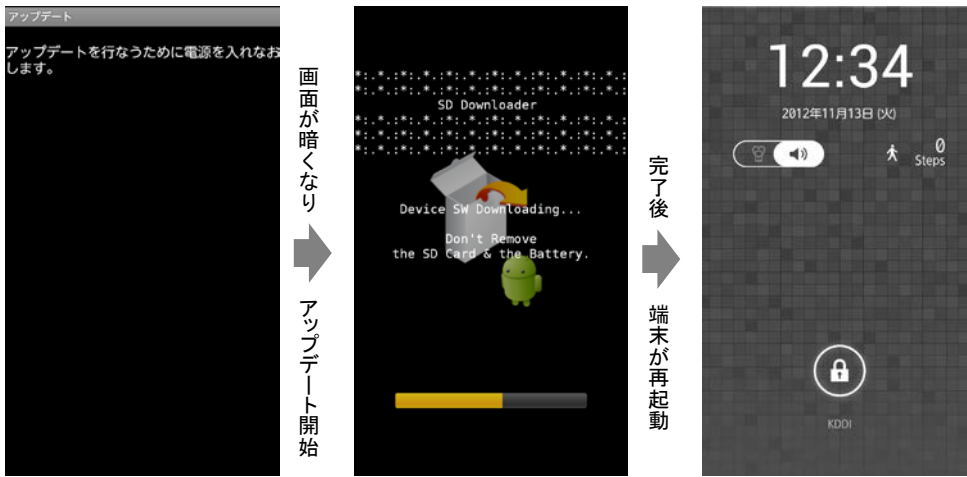
- ② 「現在の保存先を変更せず、再開します」→「アップデートを開始する」をタップ



「アップデートを開始する」をタップすると、「アップデートを行うために電源を入れなおします。」と表示され、自動的に画面が暗くなり、しばらくすると「SD Downloader」画面が表示されてOSアップデートが開始されます(書き換え処理の所要時間:約25分)。

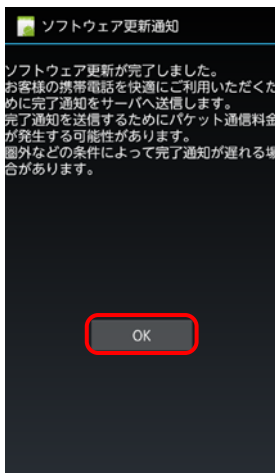
※ 「ダウンロード開始」と表示された場合は、OSアップデート用書き換えパッケージのダウンロードに失敗している可能性があります。手順4に戻り、ダウンロードをやり直してください。

※ 以降、状況によりバージョンアップに失敗する場合があります。そのような場合、手順①に戻り、OSアップデートアプリの起動からやり直してください。




書き換え処理が完了するとISW11Fが自動的に再起動し、ロック画面が表示される場合があります。ロック画面を解除すると、ソフトウェア更新通知画面が表示されます。

③ ソフトウェア更新通知画面で「OK」をタップ





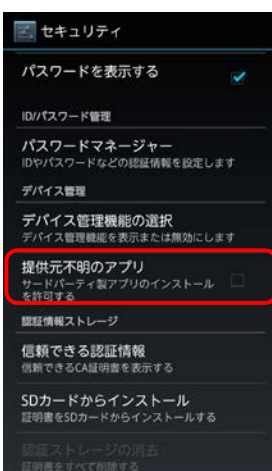
7. OSがアップデートされたことを確認する

- ① ホーム画面で  →「設定」→「端末情報」をタップ
- ② 「Androidバージョン」が「4.0.3」に更新されたことを確認する
バージョンが異なっていた場合には、もう一度手順6に戻り、画面の指示に従ってOSアップデートを実行し直してください。



8. OSアップデートアプリを削除する

- ① ホーム画面で  →「設定」→「アプリケーション」→「ダウンロード済み」タブをタップ
- ② 「アップデート」→「アンインストール」→「OK」をタップ
- ③ ホーム画面で  →「設定」→「セキュリティ」→「提供元不明のアプリ」のチェックが入っている場合は、チェックを外す



9. データをレストア(復元)する



OSアップデート後に、データのレストア(復元)が必要な場合のみ、操作してください。

連絡先、メール、ATOKの辞書データをレストア(復元)する

手順「2. データをバックアップする」の「(1)連絡先、メール、ATOKの辞書データをバックアップする」でmicroSDカードにバックアップした、連絡先、メール、ATOKの辞書データをレストア(復元)する手順を説明いたします。

次の手順で必要なデータをmicroSDカードからレストア(復元)してください。



■連絡先

- ① ホーム画面で  →「NX!電話帳」→  →「インポート/エクスポート」→「ストレージからインポート」をタップ

※ アカウントは「本体」で登録されます。




※ 端末に追加でアカウントを設定している場合、アカウントの選択画面が表示されますので、登録先アカウントを選択してください。

■メール

- ① ホーム画面で  (Eメール) →  →「Eメール設定」→「バックアップ・復元」→「メールを復元」をタップ
- ② 「ストレージから探す」→「OK」→「external_sd」→バックアップデータが保存されている「BU」フォルダを選択
- ③ 「DR」/「RE」/「SE」フォルダをタップ→復元するバックアップデータにチェックを付ける→「OK」→「追加保存」/「上書き保存」→「OK」をタップ

■ATOKの辞書データ

・ ATOK用ユーザー辞書のバックアップがない場合、レストアの手順は必要ありません。

- ① ホーム画面で  →「設定」→「言語と入力」→「NX!input」の  →「ユーティリティ」→「辞書ユーティリティ」をタップ
- ②  →「一括登録」をタップ
- ③ 「場所」欄で「sdcard」→フォルダ一覧で「external_sd」→バックアップデータを選択→「OK」→「登録」→「閉じる」をタップ

「Backup」アプリでデータをバックアップ、復元する

(1)「Backup」アプリでバックアップする

「Backup」アプリはPlayストアから最新版を入手して使用してください。

バックアップには、次の4つの方法がありますが、必ず「メモリーカード」を選択してバックアップしてください。

microSDカードに十分な空き容量があることを確認してから操作してください。

デバイス	ISW11Fの内蔵ストレージにバックアップする
メモリーカード	ISW11Fに取り付けたmicroSDカードにバックアップする
Box.net	Sprite社提供のWebストレージにバックアップする(アカウント登録が必要)
Dropbox	Dropbox社提供のWebストレージにバックアップする(アカウント登録が必要)

※ 「デバイス」を選択した場合は、OSアップデート後に保存したデータにアクセスできなくなります。

※ 「Box.net」、「Dropbox」は、バックアップに時間がかかります。


※ 「システム設定」では、ウィジェットなどの設定情報の一部項目が引き継がれません。

※ ホーム画面上のショートカットアイコンが変更される場合があります。

※ 「Backup」アプリでのバックアップは一例です。アプリの動作やデータについては、当社としては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

「メモリーカード」を選択した場合のバックアップについて説明いたします。

■データをバックアップする

- ① ホーム画面で  →「Backup」→「バックアップ」→「メモリーカード」をタップ



※ Backupアプリを初めて起動する場合、「使用許諾契約書画面」が表示されます。内容をご確認の上、「同意」をタップして作業を続けてください。

- ② 「新規作成」→任意のファイル名を入力→「続ける」→バックアップするデータにチェックを付ける→「続ける」をタップ



データのバックアップが開始されます。

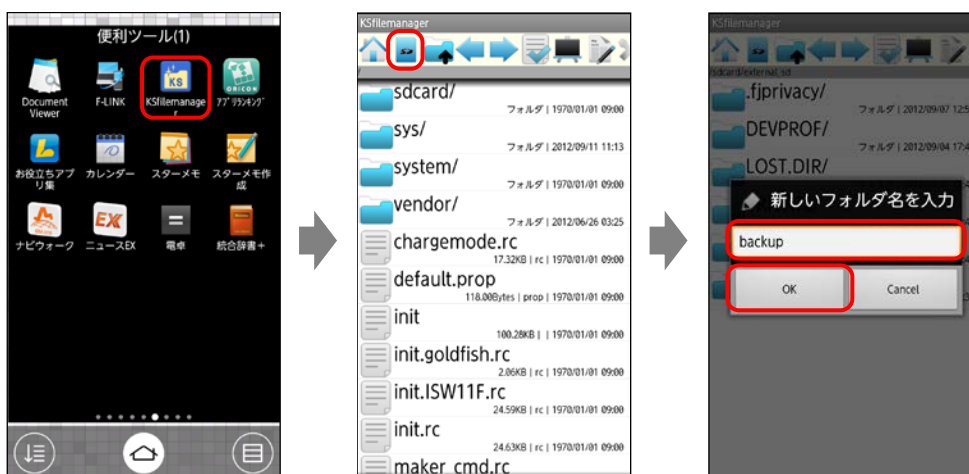
- ・ すでに作成したバックアップファイルに上書きする場合は、バックアップデータを選択→「変更」→バックアップするデータにチェックを付ける→「続ける」をタップします。

- ③ バックアップの完了画面で「OK」をタップ
メニュー画面に戻ります。

■ バックアップデータのフォルダを変更する

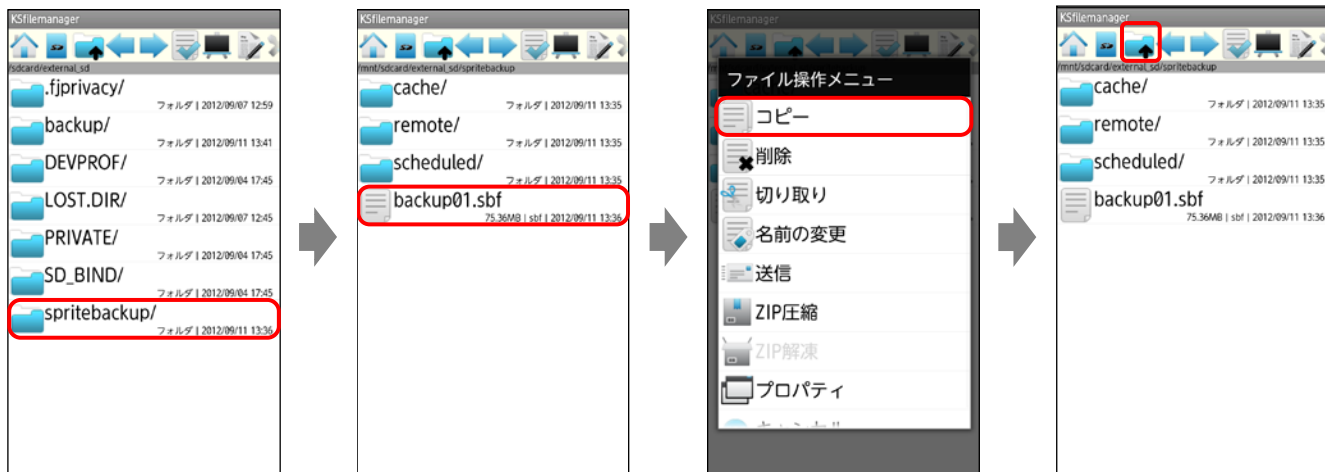
OSアップデート後、「Backup」アプリの動作に合わせて、バックアップしたデータを決められたフォルダにコピーする必要があります。バックアップ後に、続けて操作してください。

- ① ホーム画面で →「KSfilemanager」→ → →「新規フォルダ作成」→「backup」を入力
→「OK」をタップ

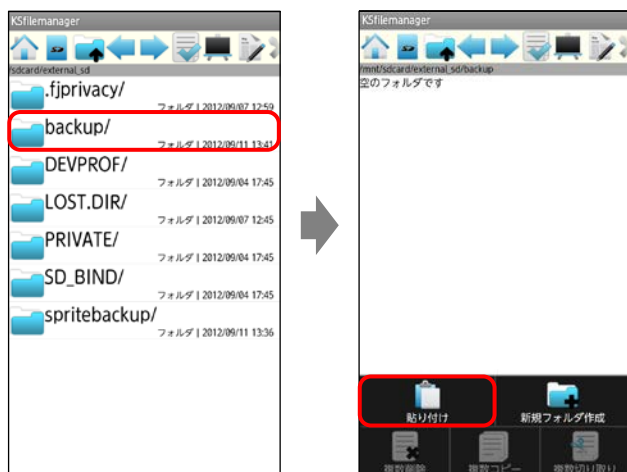


「backup/」フォルダが作成されます。

② 「spritebackup/」→バックアップファイルをロングタッチ→「コピー」→ をタップ



③ 「backup/」→ →「貼り付け」



「backup/」フォルダにバックアップファイルがコピーされます。

(2)「Backup」アプリで復元する

OSアップデート後に、データのレストア(復元)が必要な場合のみ、操作してください。

- ※ 「システム設定」では、ウィジェットなどの設定情報の一部項目が引き継がれません。再度、設定しなおしてください。
- ※ ホーム画面上のショートカットアイコンが変更される場合があります。この場合は、ショートカットを削除し、改めてショートカットを作成してください。
- ※ 「Backup」アプリでの復元方法は一例です。アプリの動作やデータについては、当社としては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

① ホーム画面で →「Backup」→「復元」→「メモリーカード」をタップ



② バックアップファイルを選択→復元するデータにチェックを付ける→「続行」→「データの復元」をタップ



データの復元が開始されます。

③ 復元の完了画面で「はい」をタップ

ISW11Fが再起動します。

本紙に記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本紙では、®マーク、™マークを省略して記載しています。本紙では「microSDHC™ メモリカード」および「microSD™ メモリカード」の名称を「microSD カード」と省略しています。

2013年4月 第4版 発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株) 製造元:富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社